福井商工会議所青年部会会報
福居

会報
第3号
昭和59年6月22日発行
発行所
福井商工会議所青年部会
発行責任者
淡島洋

出席を、そして親睦を

会長　淡島　洋

「光陰矢の如し」というが創立以来早くも一昔（一〇年）すぎ去ってしまいました。当時二六歳の小生は大先輩達の顔がずらりと並ぶ片隅で大変に緊張して出席した事を思い出します。一三〇数名の精鋭で生まれた当部会をヨチヨチ歩きにまでさせるには初代会長、役員及び委員長のご苦労たるや非常なものであったことと察します。二年経ち三年経ち色々模索しながらも代々会長を柱に今日まで成長するに至りました。昭和五二年秋には第一回「市民の広場」がスタートし、これは当会議所が提唱している「二一世紀の福井のビジョン」の中からテーマを取り毎年開催して行政当局からも注目をあびている事業です。創立以来参加協力している「福井まつり」も五六年には「なんでもおみこしコンクール」を主催し、八月一日のフェニックスカーニバルの核として育ち、市民からも期待されマスコミにも脚光をあびる事業となっています。

さて、本年度も上記の事業を継続する一方、新事業として、「青少年雇用促進協議会」の設立を大きな柱として取組みます。これは昨年の「市民の広場」で第二事業委員会（郡委員長）が提唱し市民の理解を求めたところ大きな反響を呼び強い支援を得ています。また、全国に例を見ない活動だというマスコミの声もあり協力も得ることとなった。過日第一回「青少年雇用懇話会」を開いたところ多くの関係各機関や商工業者代表にご参集いただき前向きに活発な意見が出され、一歩一歩前進しているので大変うれしく思っています。

さて、四九年一二月一日に設立総会があり一〇年の節目になります。ここで今一度過去を見直し、初心に返ってさらに次のステップへと進む意味で、一一月下旬に卒業された先輩諸兄を迎えての記念式典を予定しています。

さらに、昨年の大分での全国大会で最終決定されましたが、六〇年の第五回全国大会を我が青年部会がホストで来秋一一月九日に新築建設中のフェニックスプラザ（仮称）で開催されます。今期は準備特別委員会（古川委員長）を新設し、すでに動き始めています。このビッグイベントには一〇〇名の会員全員が古川委員長のもとにかたく結集して取組めば必ずや成功すると確信しています。幸いにして、七月にはかねて清水慶造全国副代表幹事のもと進めてきた福井県連の設立を見るに至っています。全県あげての協力を強く要請したいと思います。

最後に、私達は本年度「出席を、そして親睦を」をターゲットとして掲げて時間と規律を守りながら会員相互の親睦を図り、福井の商工発展に寄与したいと思います。

商工あれこれ

【福井の町名と職業】

江戸時代の町名には同じような職業の人が集まって住んでいてついたものがいくつかある。当時、一番にぎわったといわれる呉服町（春山一丁目、順化二丁目）米町（中央三丁目）、魚商の多い魚町（順化二丁目）染物屋が住んでいた紺屋町（順化二丁目）などである。

福井城下の商人、職人の数については、宝暦一三年（一七六三年）の記録がある。主な職業は次のようになっている。

①魚屋一七一、②酒屋一五三、③大工一三三、④打綿屋八二、⑤鍛冶屋八〇、⑥桶屋七四、⑦質屋七三、⑧ロウソク屋五九、⑨檜皮屋五九、⑩石屋五四、⑪木挽五一、⑫紺屋四三、⑬菓子屋四一、⑭檜物屋四〇、⑮宿屋三八、⑯仕立屋三七、⑰傘屋三六、⑱八百屋三六、⑲油屋三〇、⑳指物屋二六、㉑畳屋二〇（以下略）

ちなみにこの頃の福井の人口は二万人前後で、総戸数は五四〇〇戸であった。

青年部会創立一〇周年を迎えて

創立一〇周年特別委員長　天野吉壱

歴史的に振返りまして、一〇年前に福井商工会議所の肝入りで青年部会が発足し、一三〇名余りの人員で多くの各種委員会ができ、華々しいスタートを致しましたがその後、数年の内に、青年部としてのポリシーや情熱を見失なったために、毎年、会員が一〇名、二〇名と減り続けて多くの委員会は合同したり、消滅したりして、青年部そのものが低落状況を続けていった訳ですが、六年位前の佐野青年部会長の頃に、スリーピングメンバーや会費滞納者を思いきって削除し、五〇名余の青年部に改めました。この時は青年部としては、随分存亡の岐路に立ったようで、その時に実際に働くメンバーは一四～一五名位で、事業を開催する時の人集めの時は皆がいつも苦労をして、知人のつてを頼んで人集めをし、事業を進めて参りました。その後、市民の広場や、後々の福井祭りへの事業参加が進められ、メンバーも増加の一途をたどり現在に至っています。

以上一〇年間の歴史の中で、過去の教訓として得た事は、常に新しいリーダーを得、正しい方向性を明示した時に青年部は飛躍をしております。以上の事をふまえた上で、今年の一〇周年は次の一〇年に向かっての方向性を探るためのシンボルとして、また全国大会の前哨戦として位置づけてゆきたいと考えています。

’84フェニックスカーニバル

おみこしに参加してみよう！

第4回なんでもおみこしコンクール

とき　’84.8.1(水)　PM.6：00～

ところ　呉服町――本町

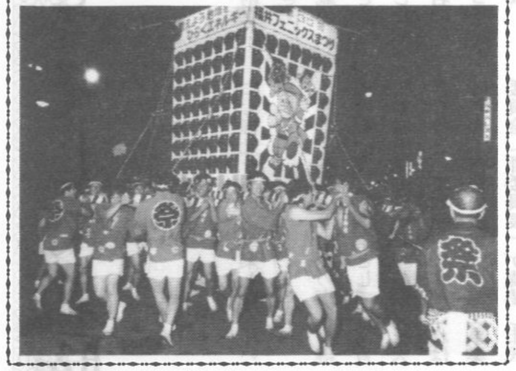
●申込み期日　昭和59年6月末日

●申込み及び問合せ先

福井市大手3丁目13－1

福井商工会議所　青年部会

☎（0776）23－8111(代)



経営のエキス　予告

顧問　牧田道男

「経営のエキス」がほしい青年部会諸君、その源になる知識豆、知恵水を発刊祝いにプレゼントします。もちろん、そのつどシリーズでご提供もしよう。

ただし、それを活かし、実戦経営でその源をもんでもんで使うと「利益と云うエキス」がたっぷり出てくるはずである。無駄に捨てたら、バチが当たります。

当てるのは、バチじゃなく、大きく鳴りひびく太鼓の響き、売上上昇の音(ね)打ちでありたいね。テンポのよい、続刊に期待と拍手を贈ります。

おいしさは真心
ご婚礼の引出物にカステラをどうぞ――
福井のおみやげに
羽二重餅を――
羽二重餅総本舗
松岡軒
福井市中央3丁目5－19　☎22－4400(代)

青少年雇用促進懇話会開かれる

青少年問題特別委員長　郡和義

仮称青少年雇用促進協議会は、非行対策のはざまに放置され、再犯率の高い高校中退者や無職少年及び社会生活不適応の少年――モラトリアム型少年――達に就職機会を与えることによって生きがいと経済的自立を持たせ、非行防止に役立てようと、去る五月一五日に二一業界の代表者と職業安定所、愛護センター、教育委員会等、一〇の関係各機関の代表者が集まり初会合が開かれました。

第一回目の会合であるので、雇用促進協議会の内容の説明とそれに対する御意見を伺うという聴問会形式で進行された訳であります。

開催するまでは企業イメージに合わないとか、雇い入れた少年が何か問題を起こした時の企業責任等が前面に出される心配がありましたが、すべての参加者が前向きに発言されたことは、私にとって驚ろきとともに嬉しい事でありました。現状の職業斡旋に対する問題点が浮きぼりにでき、また我々青年部会の提案が大意とはいえ同意をいただけたので、次回からは、まず第一に、こういった少年達を雇用する為の条件、要望、問題点等を雇用経験のある業者の方々の意見を参考に、また関係各機関の助言をいただきながら具体的にリストアップをしていきたいと思います。第二番目には、業界の代表者の御協力をいただきながら各企業による受け皿づくりを進めていきたいと思っております。その節は、青年部会の役員の方々をはじめ会員皆様の御指導、宜しく御願い致します。

福井フェニックスまつり　八月一日

第四回なんでもおみこしコンクール始まる

第一事業委員長　奥村豊一

茄子の花の咲く頃になりました。衣替えも終り、暑い夏ももうすぐです。冷いビールのおいしい時にフェニックスカーニバル「なんでもおみこしコンクール」が始まります。

神輿――祭で神体をのせてかつぐもの。神と共に飲むどぶろく、縄文の昔より受けつがれる日本人の血。

御輿、熱い血を精一杯燃えさせる。御輿をかつぎ、水をあび、酒をあおって、また燃える。心の中で思っていても、身体がついていかなくなる世代でもあります。

今年は次の世代、若い小学生、中学生の子供の部（仮称）をつくりました。小学生といっても、五年・六年生の子供達のエネルギーはすばらしいものがあります。

去年、私は地区の子供達にアラレちゃんの御輿を担がせて出場しました。夏休みが始まってから、土台を作り、子供達を集めて、まず手と足を作らせました。骨になるのは三寸五分角の杉の柱です。その上に釘を打ちつけて、その上から紙ねんどをつけていく。かわいてから色を塗ってスプレーのニスを塗る。こうすれば多少雨に濡れても大丈夫だからです。

手足がうまくいったので顔を作りはじめましたが、手足と顔を昼から始めて夕方までに作りあげてしまいました。胴体を組み衣裳を着せて出来上がり、何と四日間で仕上がりました。

総重量約一〇〇kg、女の子（小学一年から六年生まで）二二人で担ぎ上げました。終った後の子供達の興奮と熱狂はすばらしいものでした。

楽しかった。また来年も出たい。大勢の子供の声でした。子供達の親も大勢見に来てくれましたが、子供と共によろこんでいました。夏休みのすばらしい思い出となったようです。

日本人形製造　小売　修理
おくむら人形
福井市足羽3丁目8番21号（福井紡績信号南130m）TEL（0776）35－8588

青年部会組織図

- 会長
  - 副会長
    - 青少年問題特別委員会
    - 全国大会準備特別委員会
    - 創立十周年特別委員会
    - 第二事業委員会
    - 第一事業委員会
    - 会員委員会
    - 総務委員会
- 監事
- 商青連副代表幹事
- 顧問

《福居》の由来

寛永元年、結城秀康の子、忠昌は遺領を相続し、福井藩を再興した。越後高田二五万石の領主であった忠昌は、越前に入国後、居城の地の北ノ庄を「福居」と改めた。北ノ庄の「北」という字が敗北に通じ武門にとっては不吉だという理由からであり、「福居」は字のごとく福が居すわるという考え方からであった。〔事実、忠昌の父秀康、兄忠直はいずれも武将として不運な道をたどった。〕福井藩を再興した忠昌は、在職二二年間を着実に治め、四九歳で病没した。「福居」を「福井」に改めたのは元禄元年のことであるが、いずれにしても「福井」の命名者は松平忠昌である。

ちょっと一福

春雨や小磯の小貝ぬるるほど
春雨や人住みて煙壁を洩る
物種の袋ぬらしつ春のあめ
老が恋わすれんとすれば時雨哉
夕時雨蟇ひそみ音に愁ふ哉
遠山に夕日一すぢ時雨哉　（蕪村）

霧時雨富士をみぬ日ぞ面白き　（芭蕉）

神無月降りみ降らずみ定めなき
時雨ぞ冬のはじめなりける　（よみ人しらず）

思ひあまり
そなたの空を眺むれば
霞をわけてはるさめぞ降る　（藤原俊成）

古代以来、詩歌をはじめあらゆる文学作品に雨が頻繁にあらわれる。不快指数の高い日本の夏も高温多湿である為、植物の生育には願ってもない好条件。

糠雨　霧雨　煙雨　涙雨　慈雨
豪雨　雷雨　淫雨　霖雨　俄雨
村雨　白雨　春雨　麦雨　五月雨
涼雨　秋雨　時雨　冷雨　氷雨

梅雨です。雨の恵みを感謝して亦詩的情緒ある雨にしましょう。

編集後記

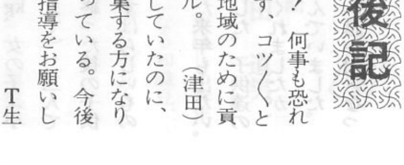
▼若い青年が躍進！何事も恐れず、怒らず、焦らず、コツ／＼と努力を積み重ね、地域のために貢献を……とハッスル。（津田）

▼日頃ただ読み流していたのに、今度は、自分で編集する方になり大変な仕事で戸惑っている。今後とも、諸先輩のご指導をお願いします。　T生

▼昨夜、息子と二人で夜釣りに行きました。アジ釣りです。ところが釣れるのはイワシばかり、目的を持っていても思うようにならないのは世の常。この会報は？　YK

▼生ビールが恋しい季節となりました。編集委員会はみんなのヤル気とイキゴミで熱気ムンムン、喉がかわきます。　HM

▼清水さんから会報を出すという事をお聞きして、私の一番苦手とする面なので背筋がぞっとする思いがしました。何とか勉強のつもりでお手伝いをさせてもらいますので宜しく。アァー気が重い。NN

▼寒く長かった冬が去り、美しく花が咲く好季節。待ち望んだ県連合会結成。六〇年一一月には商青連全国大会の素晴しい大きな花を福井に咲かけよう。　（慶）

SPORTY FASHION SQUARE
Alter Kozuru
1F 1-20-17 CHUO FUKUI CITY
PHONE: 0776-25-1338
FILA
CLASSIC
AC sport futur courrèges paris
forge MUNSINGWEAR